

週間漁海況情報—第24号

平成22年06月28日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究所

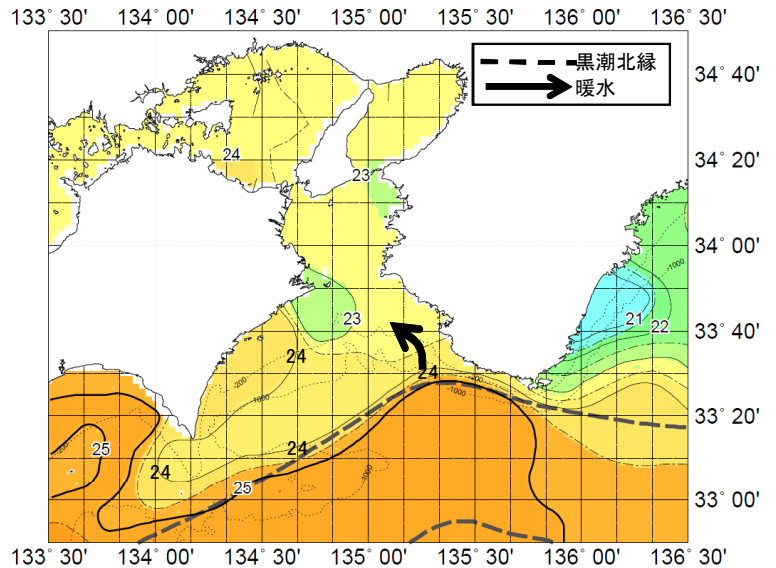
1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H22.6.28）を示した。

黒潮は、室戸岬沖でかなり離岸、潮岬沖で接岸している。室戸岬以西では、都井岬沖および足摺岬で接岸している。

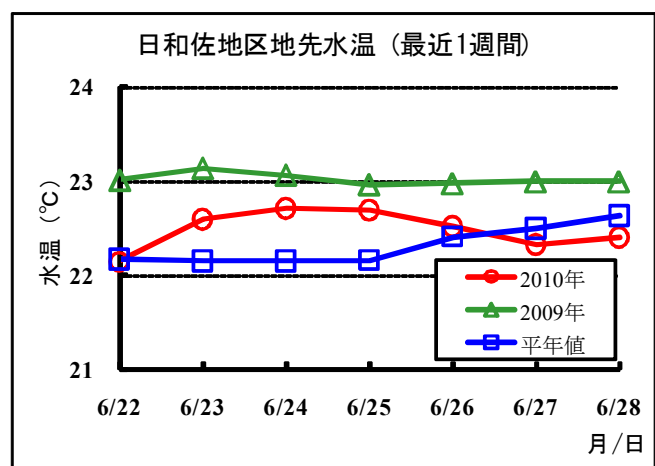
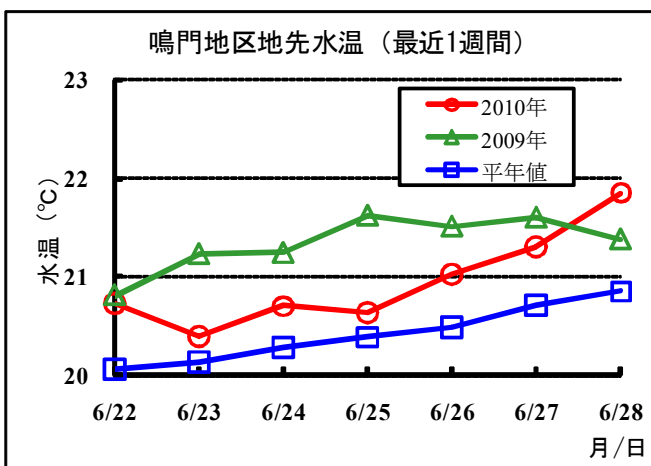
黒潮本流の表面水温は、24～25℃台である。

徳島沿岸の表面水温は、播磨灘が21～23℃台、紀伊水道が22～23℃台、海部沿岸が22～24℃台である。



紀伊水道外域では、和歌山県沿岸からやや弱い暖水流入があり、暖水の一部は紀伊水道内部に達している。蒲生田岬から伊島周辺にかけて、やや水温の低い22℃台の海域がある。

地先水温 最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「やや高め」の20.4～21.9℃、日和佐地区は「平年並み」～「やや高め」の22.2～22.7℃、牟岐地区は「平年並み」～「高め」の22.4～23.8℃で推移した。



* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

2. 漁況の経過

延縄：海部沿岸で、大主体にゴマサバが0.3トン(1日1隻当たり4kg)水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸で、アイゴが0.2トン(同3kg)、ウルメイワシが1.4トン(同21kg)、カタクチイワシが0.4トン(同5kg)、小小主体にカマス類が0.4トン(同5kg)、中・小主体にマアジが0.7トン(同10kg)、マイワシが0.6トン(同9kg)、マルソウダが0.2トン(同3kg)水揚げされた。

大型定置網：海部沿岸で、特大・大主体にイサキが0.5トン(同54kg)、イワシ類が4.1トン(同413kg)、大主体にゴマサバが1.0トン(同99kg)、中主体にハマチが0.8トン(同79kg)、大主体にマアジが2.1トン(同207kg)、小主体にマサバが0.2トン(同21kg)、マルソウダが0.6トン(同63kg)水揚げされた。

釣り：海部沿岸で、大主体にマアジが0.2トン(同4kg)水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道で、シラスが50.4トン(同525kg)水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 06月21日～06月27日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	ゴマサバ	72	282	4	大主体
小型定置網		アイゴ	68	223	3	
		ウルメイワシ	68	1,439	21	
		カタクチイワシ	68	355	5	
		カマス類	68	357	5	小小主体
		マアジ	68	664	10	中・小主体
		マイワシ	68	582	9	
		マルソウダ	68	201	3	
大型定置網		イサキ	10	542	54	特大・大主体
		イワシ類	10	4,125	413	
		ゴマサバ	10	990	99	大主体
		ハマチ	10	791	79	中主体
		マアジ	10	2,068	207	大主体
		マサバ	10	208	21	小主体
	マルソウダ	10	634	63		
釣り		マアジ	62	243	4	大主体
パッチ網	紀伊水道	シラス	96	50,400	525	

週間予報：黒潮は、室戸岬沖で「かなり離岸」～「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「やや高め」～「高め」の21℃台～23℃台、日和佐地先は「やや低め」～「平年並み」の22～23℃台で推移する見込み。